

2023 夏期講習



 **合格指導会** 

岸和田校

現役で難関大学へ。

SUR 合格指導会では、意欲ある高校生に対し、現役で京都大学、大阪大学をはじめとする難関大学へ合格する体系的な指導を提供します。

授業の中に、合格の手応え。

SUR 合格指導会は、中高6年一貫指導で東大・京大を目指す「大学進学塾 SUR」の指導経験を踏まえ、難関大入試に直結した授業を高1から展開します。

授業の中で、合格への確かな手応えを感じ取っていただきたいと考えています。

2023年大学入試 合格実績

国公立大学 計126名

東京大学	2名	京都大学	9名		
大阪大学	13名	神戸大学	9名		
大阪公立大学	34名	和歌山大学	21名		
大阪教育大学	6名	和歌山県立医科大学	5名	奈良女子大学	2名
兵庫県立大学	2名	鳥取大学	2名	徳島大学	2名
北海道大学	1名	弘前大学	1名	岩手大学	1名
新潟大学	1名	福井大学	1名	信州大学	1名
名古屋市立大学	1名	三重大学	1名	滋賀大学	1名
滋賀県立大学	1名	京都工芸繊維大学	1名	京都府立大学	1名
奈良県立医科大学	1名	神戸市外国語大学	1名	岡山大学	1名
広島大学	1名	下関市立大学	1名	愛媛大学	1名
九州大学	1名				

私立大学 計717名

関西大学	186名	関西学院大学	85名		
同志社大学	62名	立命館大学	23名		
近畿大学	145名	大和大学	26名	武庫川女子大学	21名
大阪工業大学	17名	同志社女子大学	14名	畿央大学	13名
摂南大学	12名	追手門学院大学	8名	関西外国語大学	8名
森ノ宮医療大学	8名	京都薬科大学	7名	龍谷大学	7名
大阪医科薬科大学	7名	大阪経済法科大学	7名	大阪経済大学	6名
関西医科大学	6名	阪南大学	6名	桃山学院大学	5名
甲南大学	5名	関西医療大学	3名	順天堂大学	2名
東京理科大学	2名	京都産業大学	2名	京都女子大学	2名
京都橘大学	2名	大阪成蹊大学	2名	帝塚山学院大学	2名
神戸薬科大学	2名	奈良学園大学	2名	早稲田大学	1名
藤田医科大学	1名	大阪大谷大学	1名	大阪芸術大学	1名
大阪商業大学	1名	大阪電気通信大学	1名	四天王寺大学	1名
桃山学院教育大学	1名	神戸学院大学	1名	その他の大学	3名

*合格者数は、SUR 合格指導会・SUR・MedSURの合計です。季節講習会のみ受講生、無料体験受講生は含まれません。

指導の特長

プロの専任講師陣

SUR合格指導会では、経験豊富で大学入試を知り尽くしたプロフェッショナルな専任講師陣が責任をもって授業を行います（一部、大手予備校と兼任する講師も在籍）。長年の実践を経て完成された授業を提供します。



高品質な教材群

高い専門知識を持った講師陣が、実践と検証を長年繰り返した結晶としてのオリジナル教材群で指導を行います。



実戦力を鍛え上げる添削指導

国公立大2次、そして一部私立大入試に必要なのが、英作文や数学論述に代表される記述式の答案です。これらは一つの問題に対して正解が無数に存在するため、個々の答案に対する専門家による添削指導が欠かせません。SUR合格指導会では、担当講師自身が十分な時間をかけて添削指導を行います。



高校生統一テストと個人懇談

高1と高2では7、12、3月に、英語・数学の学習成果を測るための高校生統一テストを実施します。この答案は担当講師により入念にチェックされ、その結果は個人懇談による勉強方法改善のアドバイスに役立てられます。また、ご希望の方には保護者向け個人懇談も行っています。



快適で安全な学習環境

周りを気にせず学習に集中できる個別ブース型自習席を100席以上設置。また仲間と談笑できて食事とることができる談話室も完備。岸和田校は駅直近のビルと通塾に便利な校舎で、快適性を備えた最高の学習環境です。

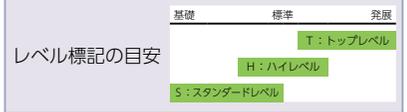


VOD 欠席フォローシステム（無料）

講義はビデオで録画されており、欠席したときはそれを後日視聴することができます（一部の講座を除きます）。画質は板書の添え字まできれいに見えるフルHDのため、ライブの場合と遜色ない受講が可能です。



高 1



英語 T	高校英文法における重要単元の一つであり、英語の理解には欠かすことができない「分詞」の習得を、解説と演習を通してはかります。分詞を根本から理解した上で、京都大・大阪大などの難関大学で出題される英文読解、英作文にも応用できる力を育成します。
英文法復習講座	「文型」「時制」「不定詞」に焦点を当て、基本事項の確認、加えて様々な形式の問題の演習と解説を通して、実践的な知識の習得をはかります。夏期講習から入会される方を含めて、1年生の間に英文法の基礎を確立させたい方におすすめの講座です。
数学「2次関数の応用」 T/H	7月期までに学習した2次関数(グラフ、最大・最小など)の復習から始め、方程式や不等式への応用に発展させます。2次不等式や絶対不等式、2次方程式の解の配置などの問題を扱います。2次関数は高校数学の基礎となる重要単元です。この講座でマスターしましょう。
数学「整数」 T/H	数学A「数学と人間の活動」の「整数の性質」を扱います。新課程から必修ではありませんが、思考力を要するため難関大入試では出題が予想される単元です。また、進学校では高1の指導内容に含まれています。4日間で基礎の講義からやや発展的なレベルの解説までを行います。この夏でいち早くマスターしましょう。
現代文・古文 H	現代文・古文を各2日扱います。現代文分野では、「国語力・日本語力」に基づいた読解力の向上はもちろん、論理的思考力の向上を目指し、大学入試、そしてその先まで活用できる学力の育成を目指します。古文では、古典文法の基本を振り返りつつ、それを応用した読解法について学習します。

高 1 学校準拠コース

英語 S C	和泉高校(普通科)1年の対象の英語講座です。重要単元を数多く学習することになる夏期講習明けの学校の授業に向けて、単元を先取り学習します。学校と並行した授業進度では余裕を持ってなかった方も、基礎内容に加えて発展内容の学習、演習をしたいという方にも受講していただけます。
120分	
数学 S C	和泉高校(普通科)1年の対象の数学の講座です。学校の進度に合わせて、夏休み明け以降に習う単元の先取り指導を行います。数学Iの2次関数の後半は、今後の数学を学習していく上で非常に重要な単元です。解説と問題演習を通じて、この単元の確実な定着を目指します。 ※扱う内容は学校の進度により変更となる場合があります。
120分	

英検®対策

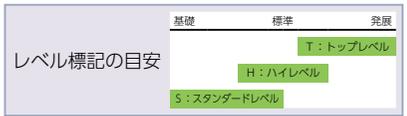
英検®準1級対策講座	高1、2年生対象の英検準1級の対策講座です。準1級は、相当な対策をしないと合格はできません。映像で必要な必須英単語の習得や、英文読解や英作文の解説だけではなくネイティブ講師によるリスニングや2次面接の対策まで行います。すでに英検2級を取得している方は、是非準1級の受験にチャレンジしてみてください。 ※全60分×15回の講座です。形式や受講料等の詳細は、別紙にてご案内させていただきます。
VOD	
英検®2級合格集中講座	次回に行われる第2回(10月)英検を受検し、合格を目指す講座です。【単語】、【文法】、【攻略(解き方)】の対策を行います。【文法】は映像授業を全12回、【攻略(解き方)】は配信授業を全5回行い、4技能の攻略方法を伝授します。2次対策も行います。詳細は別紙をご確認ください。

※「英検」は公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

高2

英語 T	重要文法事項を整理しながら、「なぜそのようになるのか」の視点から踏み込んだ指導を行います。抽象的で難度の高い入試英文の読解法やその背景について学びます。英作文では、「英作文を書くための英文法」をマスターすることを目標とし、添削指導を通して論理的で自然な英文の書き方を学びます。
英語 H	150分 大学入試頻出の「itを含む構文」と「挿入」について、難関大学入試問題の英文を用いて指導を行います。代名詞だけではなく、形式主語・形式目的語や強調構文などでも用いられるit、加えて難解な英文でよく見られる「挿入」についてここで整理しましょう。
英語 S	大学入試頻出の「itを含む構文」と「挿入」について、基礎をかためる指導を行います。代名詞だけではなく、形式主語・形式目的語や強調構文などでも用いられるit、加えて難解な英文でよく見られる「挿入」についてここで整理しましょう。
必修英文法	英文法について基礎を整理したい方対象の講座です。文法問題に対応できるように、「文型」「準動詞」にしばり演習、解説を通して基礎の整理を行い、様々な形式の問題を演習します。文法の基礎が固まっていない方や、夏期講習から入会される方にもおすすめの講座です。
いちから出直し英文読解	高2から読解を中心とした授業をしておりますが、今一度読み方の基礎を再確認する講座となります。ただ、復習だけではなく、さらに踏み込んだ内容も指導する講座となりますので、英語H、Sを受講している方は、原則全員受講してください。この講座を受講することで、英語の読み方の概要がわかるようになるでしょう。
数学「漸化式・帰納法」 T/H/S	「数列」の中でも漸化式は特に苦手とする人が多いテーマです。この漸化式を得点源にするための講座です。また、すべての自然数に対してあることがらが成立することを証明するための「数学的帰納法」についても指導します。 ※受講基準：等差数列・等比数列・いろいろな数列の和を学習していること。
数学「入試数学攻略法」 (上級編)	これまでに学習した内容の、「解法」に焦点を当てた復習講座です。不等式、対称式、絶対値、文字定数分離をテーマに、基本事項から高度な問題への活用までを講義します。入試数学において、これらは単元の壁を越えた計算の基礎となり、得点に強く結びつきます。本講座で確かな力を身につけてください。
数学Ⅱ演習(標準編)	これまでに学習した、三角関数、指数・対数関数、図形と方程式などの数学Ⅱの各単元から入試で頻出となる重要問題を解説する講座です。各単元の確かな知識が入試問題を解くためのカギになりますので、この講座で数学Ⅱの復習をしましょう。
数学「場合の数と確率演習」 (上級編) / (標準編)	「場合の数」「確率」の復習がしたい方対象の講座です。この単元は、公式に当てはめて解くだけでは教科書レベルを超えることはできません。特に入試問題では公式をどのように応用するかが大切になります。この講座では数え方の基礎から復習を行い、入試頻出問題に対応する力を身につけます。
現代文 H	国公立大、私立大、共通テストなどの形式に左右されない本質的な読解法の習得を目指します。夏期講習では4月期～7月期の復習も行いながら、「なんとなく」ではない客観的な読解法を指導します。文系・理系を問わず、現代文を入試科目とする人は、ぜひ受講してください。
古文 H	入試形式や文系・理系を問わず、古文で得点力を伸ばすカギは【精読】にあります。本講座では、入試頻出の良質な文章を題材として、単なる方法論だけでなく、精読に必要な語彙・文法・背景知識などの知識強化を図ります。大学受験を見据え、一歩先の勉強を今から始めましょう。
物理「熱力学」H	物理を選択している理系の方を対象とする講座です。「熱力学」の単元について、基礎事項の解説と、入試標準レベルの問題演習を行います。熱力学は多くの大学の入試問題で頻出の分野ですので、基本内容の理解を通じて、熱力学的な状況をイメージし、分析する考え方を身につけていただきます。
化学 H	難関大を目指す理系の方を対象とする化学の講座です。本講座では高2の間に化学基礎+理系化学を体系的に網羅し受験学年に備えます。夏期講習では理論化学分野より「熱化学方程式」「結合エネルギー」「金属の結晶」「イオン結晶」の各単元について、基本～標準レベルの入試問題を演習および解説します。

高3



英語 T 150分	トップレベルの英文を用い、構造分析、下線部和訳、マクロ的読解を指導します。抽象度の高い重要語の概念理解、論理的思考力の養成だけでなく、難語を含んだ読解法に至るまで様々なテーマと形式に対応できる力が身につきます。また、添削指導を通して、論理的で自然な英作文の方法も指導します。
英語 H (読解編)	英文読解では、長文化傾向にある難関大学の入試問題に対応するために、素早く読んで内容を解釈する技術である「パラグラフフリーディング」を指導します。英作文では、長い和文を英訳する際に必要となる「節の処理の仕方」について指導します。実戦的な読解力と減点されない解答作成能力を身につけます。
英語 S (読解編)	大学入試の英語で最も大きな割合を占めているのが英文読解です。長文を素早く読んで内容を解釈するためには英語を一文一文を正しく読む力に加えて、論理的なつながりを意識する必要があります。この講座では長文を読む技術である「パラグラフフリーディング」の基礎を指導し、実戦的な読解力向上を目指します。S1・S2の2クラスがあり、レベルはS1>S2です。
英語 (英文法編)	最近受験で頻出の文法事項に焦点を当て授業を行います。様々な文法問題を総合演習形式で解いていただきますので、現在自分にどの程度文法力があるのか確認することができます。私立大専願の方は全員受講しましょう。英語H受講の私立大専願の方にもお勧めです。
共通テスト英語リーディング 200分	大学入学共通テストの英語は全ての大問が読解問題となり、読む分量がセンター試験と比べて多くなっていますが、制限時間は変わっていませんので、時間配分をよく考えて問題を解く必要があります。本講座では模擬問題を通じた演習と解説を通じ、問題の特徴を知り、情報処理の速度と正確さを磨きます。※200分×2回です。
共通テスト英語リスニング 50分	センター試験に比べ、多くの大学で配点の割合が増える大学入学共通テストのリスニング問題。読み上げ回数は少なくなる一方で処理する情報は多くなっており、早期から「普段の学習で心掛けるべき対策」と「過去問をふまえた対策」を意識した学習をするための講座です。
いちから出直し英文法	高3生になってから通塾を始めた方を主な対象とした英文法の復習講座です。本講座の狙いは英語を理解する上で必要な知識を習得することです。英文法を基礎から講義し、その後頻出問題を演習することにより内容の定着を図ります。本講座を通して基礎を固め、大学入試突破を目指しましょう。
近大公募への英語	11月頃にある近畿大学の公募推薦試験に向けての対策を行う講座です。同大学では、会話文や長文中の空所補充や、多様な形式の文法問題が毎年出題されています。演習に加えて各問題へのアプローチ方法を学び、合格に必要な知識を整理します。なお、本講座は1月末にある一般入試日程にも対応しております。
数学 I A II B - T	数学 I A II B の全範囲について、京都大・大阪大レベルの問題演習および解説をする講座です。なぜそのような解法なら正解に結びつけられて、別の解法だと途中で解けなくなるかといった解法の見極め方、および初見の問題に対してどのようにアプローチをすれば正解に辿り着けるかを中心に解説します。
数学 I A II B - H / S	数学 I A II B の「確率」「数列」「ベクトル」といった入試頻出の重要単元について、入試問題演習を行い、基礎知識を確認して弱点補強をするともに、定番の解法に関してなぜそのような解法なら正解に結びつくのかといった解法の選択のポイントを解説します。HクラスにはH1・H2の2クラスがあり、レベルはH1>H2です。
数学 III - T	理系数学の入試問題で配点が高く、合否への影響も大きい数学 III 「微積分」について、そのハイレベルな頻出重要問題を演習し、その解法を講義します。パターン演習ではなく、この分野における問題解決力と論理的思考力、確かな計算力を身につけ、入試実戦力を養います。
数学 III - H	理系数学の入試問題で配点が高く、合否への影響も大きい数学 III 「微積分」などについて、頻出かつ重要なテーマを扱います。扱う問題は当講座が目標とする大学の本番レベル相当の難易度です。この夏で数学 III の重要テーマを押さえつつ、相手を知ることのできる残りの期間の学習効率も高めましょう。
数学 III 速習 S	数学 III は理系数学の入試問題で配点が高く、かつ練習量が得点を大きく左右する科目です。この夏で基本事項を完成させ、以降で入試問題演習に取り組みるようにしましょう。本講座では、微分法・積分法を中心に、数学 III の重要事項の復習と、発展的な内容の確認を行います。
数学 III 計算特訓	数学 III 速習 S を受講している方や数学 III の計算に不安のある方対象の講座です。数学 III では他の分野とは一線を画す質・量の計算力を要求されます。公式が多数登場し、計算方法もテクニカルで、複雑です。この講座を受講することで、必要な知識、技術を短時間で身につけられ、さらに計算を最後まで完遂できる力も身につけられます。
看護医療系数学 I A	数学 I A の内容から出題される看護医療系大学の入試問題に対応するための力を養う講座です。基本公式の確認から始め、入試頻出問題の演習を行うことでこれらの単元をマスターします。確かな知識と問題演習を繰り返すことで得点を取る力をこの講座を通して身につけましょう。
共通テスト数学 I A II B (上級編) / (標準編)	共通テスト数学の問題分析と、予想問題の演習・解説を行う講座です。2次試験とは異なる「共通テストにこそ必要な力」とはどんなもので、それを本番までに高める学習の仕方についても講義します。70%以上の高得点を目指す方には上級編、数学が得意でない方には標準編がおすすめです。※数学 I A、II B 各2回です。I A (2回) のみの受講も可能です。
大阪公立大への理系数学	大阪公立大理学部志望の方を対象に、2次試験の数学の特徴と夏以降で取るべき対策をお伝えする講座です。授業では単なる解法の説明ではなく、解法の選択の仕方などの「戦略」の部分に重点を置きます。本気で目指す方の受講をお待ちしております。※数学 III の内容を含みます。
現代文 T H	京大、阪大をはじめとする難関国立大・難関私立大の合格を目標に、読解法と解答法の応用力を身につける講座です。夏期講習では記述問題を中心に扱います。本文の要点を適切に把握・整理するスピードを上げるだけでなく、設問の要求を正確に分析し、解答を組み立てる方法を学習します。
現代文 S	関関同立大や産近甲龍大の合格を目標に、現代文の普遍的な読解法や、論理的な解答法を学習する講座です。4月期～7月期で学習した内容の復習も行いながら、夏期講習では実戦力の完成を目指します。時間制約を意識して本文を正確に読み解く力や、設問を分析するアプローチの方法について指導していきます。
共通テスト現代文	本講座では、今後もセンター試験に比べて長文かつ複雑になることが予想される共通テスト現代文に特化した対策を、実戦的に学習します。制限時間内に文章内容を客観的に把握し、設問に論理的に解答するにはどうすれば良いのか、さらに、共通テストに特有のポイントを、実際の入試問題を踏まえて学習していきましょう。

1講座は4回で、特に記述がない限り100分/回です。

古文TH	古文読解の基礎となる文法力の育成に加えて、文の展開を論理的に類推しながら、全体の内容を把握する方法を講義します。また、共通テストや私立大の客観問題の解法に加え、国公立大の2次試験や難関私立大で出題される論述式解釈問題の解法を指導します。
古文S	私立大入試において古文に「差」が生まれやすい理由は「知識の精度の差」にあります。本講座では、全国の入試問題から厳選した良質な文章を題材として、読解の基礎となる単語力と文法力を整理・強化し、選択肢の吟味法なども伝授します。自身の状態を見つめ直し、飛躍の夏にしましょう。
共通テスト古文・漢文	古文の読解においては文法力と単語力、漢文においては句法が大切ですが、選択肢を利用した本文の読解法など、共通テストの古文、漢文には独特の解法があります。その解法により高得点を目指す講座です。特に国公立大関係志向の方におすすめの講座です。
いちから出直し古文読解	共通テストや私立大入試における古文読解の学習を、夏から本格的に進めたい人のための講座です。単語や文法を覚える以外に、どうすれば読解ができるようになるのか、読み解く上での着眼点や知識の使い方など、短文のレベルから指導します。苦手意識のある人、読解の基礎を復習したい人におすすめです。
古典文法復習講座A (用言・助動詞編) VOD	文法知識の補強を図りたい方のための映像講座です。用言・助動詞を単元として、「ポイント講義→演習→解説」の形式で、各単元の基礎事項の理解を深め、選択式の文法問題から短文現代語訳問題まで解答できる実力を養います。文法問題の正答率を高めることは読解力の向上にも繋がり、「使える知識」として習得できます。
古典文法復習講座B (助詞・敬語編) VOD	文法知識の補強を図りたい方のための映像講座です。助詞・敬語を単元として、「ポイント講義→演習→解説」の形式で、各単元の基礎事項の理解を深め、文法問題を解答できるだけでなく、読解に活かす文法力を養います。受験生の力の差が如実に見える単元だからこそ、この講座で「使える知識」を習得しましょう。
古典文法復習講座C (識別・和歌の修辞法編) VOD	文法知識の補強を図りたい方のための映像講座です。「識別」では演習と解説を通じて文法の総整理を行い、「和歌の修辞法」では丸暗記に頼らず文法力を正しく使っての習得を図ります。国公立大や難関私立大志望者はこの講座で古文の得点力を身につけましょう。 ※基礎を定着させたい人は、用言・助動詞編、助詞・敬語編を受講してください。
物理「熱力学」T/H	レベルに応じた講義、演習を行い、入試問題に対する実戦力をつけていきます。この講座では熱力学を一通り学習し、共通テスト、二次入試どちらにおいても重要な熱力学の考え方を身につけていただきます。Tクラスは京都大、大阪大など、Hクラスは神戸大や大阪公立大、関関同立大志望の方向けです。
物理「電気」T/H	レベルに応じた講義、演習を行い、入試問題に対する実戦力をつけていきます。この講座では電気分野の電場、電位からコンデンサの性質まで取り扱い、電磁気全般の核となる考え方を身につけていただきます。Tクラスは京都大、大阪大など、Hクラスは神戸大や大阪公立大、関関同立大志望の方向けです。
化学「反応速度と化学平衡」T	理論化学の最重要分野である反応速度、気相平衡、電離平衡、溶解度積について講義および演習する講座です。難関国公立大学の2次試験では、反応速度や平衡の問題が勝敗を分ける大きなポイントになります。現役生においては演習が不足しがちな分野なので、夏期の間に克服しておきましょう。
化学「有機化学演習」T	化学を選択している理系の方を対象とする、有機化学についての実戦的な演習および解説の講座です。入試で出題された良問を題材に、基本知識をどのように応用するかという理論を中心に解説を行い、確実に正解に辿り着く方法をお伝えします。
化学「有機化学講義」H	高分子化合物を除く「有機化学」全範囲についての講義・演習講座です。ある程度は学習したが問題を解く段階でうまく知識が使えない方やこの分野の内容がうろ覚えになっている方を対象に、もう一度基本を整理し直し、スムーズに入試問題演習が行えるレベルまでを目標として進めます。
化学「有機化学入試演習」H	高分子化合物を除く「有機化学」の全範囲について、この範囲は一通り学習が終わっている方を対象にした入試実戦演習講座です。大学入試では最頻出となっている「構造決定問題」を中心に演習します。この分野は入試化学で得点源にできることを実感してもらえればと思います。
入試生物 VOD	身につけた基本知識を前提に、合格点+αの得点を目標して演習を積みみます。入試問題演習を通じて、細かい知識ではなく、合格点を取るための生物のコアになる部分を習得してもらいます。丸暗記するのではなく、しっかりと理解してもらえば必ず合格点が取れるようになります。1講座120分×4回で、2つのユニットに分かれています。
日本史：明治史（前編）	明治新政府の樹立～自由民権運動を単元として講義を行います。列強の接近により開国を余儀なくされた日本が、植民地化の危機にあった状況をいかに乗り越えて、明治新政府を成立させていったのかを眺めていきます。 ※通年カリキュラムの一環です。後編とセット受講してください。
日本史：明治史（後編）	明治新政府がいわゆる「大日本帝国」として確立していく明治期後半を単元として講義を行います。これまでの「アジアの中の日本」ではなく、「世界の中の日本」という視点で歴史を眺めることで複合的な理解を促します。 ※通年カリキュラムの一環です。前編とセット受講してください。
日本史：文化史特講A (古代) VOD	古代文化（古墳、飛鳥、白鳳、天平、弘仁貞観、国風、院政期）を扱います。文化史用語は膨大な数がありますが、それでも文化「史」というからには「流れ」が必ずあります。政治・社会経済・対外関係など通史の流れをしっかりと関連付けることで文化史を「理解」して、武器にしましょう。
日本史：文化史特講B (中世～近世前半) VOD	中世～近世前半の文化（鎌倉、室町、安土桃山、寛永、元禄文化）を扱います。武家政権の誕生、ヨーロッパとの出会いなど、古代史とは異なる特徴をもつ時代だからこそ、通史の流れをしっかりと関連付けることで、文化「史」を理解するだけでなく、通史の知識の底上げも図ります。
日本史：文化史特講C (近世後半～近現代) VOD	近世後半～近現代の文化（化政、明治、大正、昭和、現代の文化）を扱います。現役生の多くが時間をかけないまま本番を迎えるこの単元を、得点源にすることは大きな武器になります。通史の流れをしっかりと関連付けることで文化「史」を理解するだけでなく、通史の知識の底上げも図ります。
共通テスト日本史	勉強したはずなのに模試の点数が伸び悩んでいる原因はいくつか考えられます。本講座では、過去問演習を通して各自の伸び悩み原因を説明し、高得点に近づく勉強方法、設問アプローチ方法を紹介いたします。本番初日の午前中に良い波を作るためにも、本講座で日本史への不安を解消しましょう。
私立大世界史	現代史は古代史から習い始めている場合には時間が足りなくなって省略されがちですが、全体的に出題される可能性が非常に高い分野です。かつ、人類の歴史の中でも特筆するべきことが多かった時代でもあります。人間としては是非知っておくべきではないでしょうか。この講習では政治史を中心に、第一次世界大戦～現代までを扱います。 ※前・後編それぞれ100分×4回です。
共通テスト地理	イギリスのヨークシャー地方では毛織物・ランカシャー地方では綿織物が生産されますが、これには理由があります。南アフリカのアパルトヘイト廃止とソヴィエト連邦解体は共に1991年ですが、偶然同じ年になったわけではありません。以上2点は全て地理の知識で説明が可能です。この講習で、実際の地理の理論に触れてもらい、必要な知識・理論を認識しましょう。

お申込み方法・受講料・その他

■お申込み方法

校舎で直接お申込み	お電話でお申込み	FAX でお申込み
受付時間 13:30 ~ 21:30 上記時間外のお申込みについては事前 にご連絡ください。	受付時間 13:30 ~ 21:30	受付時間 24 時間 申込書を FAX でお送りください。
受付期間 各講座の授業開始 2 日前まで	受付期間 各講座の授業開始 2 日前まで	受付期間 各講座の授業開始 2 日前まで

■受講料

50分×4回を1単位とします。100分×4回の講座は2単位、150分×4回の講座は3単位となります。受講単位数の合計により受講料が決まります。

単位数	受講料 (税込)	単位数	受講料 (税込)
1 単位	8,000 円	9 単位	52,000 円
2 単位	15,000 円	10 単位	56,000 円
3 単位	22,000 円	11 単位	60,000 円
4 単位	28,000 円	12 単位	64,000 円
5 単位	34,000 円	13 単位	68,000 円
6 単位	39,000 円	14 単位	71,500 円
7 単位	44,000 円	15 単位	75,000 円
8 単位	48,000 円	16 単位以上	78,500 円

※ 高1 学校準拠コースについては授業時間、受講料が異なります。詳細は別紙をご参照ください。

【高1 特典】

・高1 英数国パック

英語、数学、国語のうち2教科の講座を受講の場合
→ 3教科目の講座を1講座分無料

・夏期講習受講料特典

合計で8単位以上受講の場合→受講料は一律8単位分

【高2 特典】

・高2 現代文・古文スタートパック

高2 現代文、古文を2講座受講の場合
→これらに掛かる受講料は2単位分

・高2 物理・化学スタートパック

高2 物理、化学を2講座受講の場合
→これらに掛かる受講料は2単位分

・夏期講習受講料特典

合計で10単位以上受講の場合→受講料は一律10単位分

【高3 特典】

・夏期講習受講料特典

合計で16単位以上受講の場合→受講料は一律16単位分

受講登録費

SUR 合格指導会に入会しないで当講習のみを受講する場合は、受講料の他に受講登録費 3,300 円 (税込) が必要です。提携塾の現会員・元会員の方、現会員・元会員の兄弟姉妹の方は受講登録費は不要です。

■お申込み上の注意事項

●個人情報保護

お申込みの際にお知らせいただく個人情報につきましては、当塾の受講に関する事務手続きおよび各種案内郵送のみに使用し、それ以外の用途には使用いたしません。

●受講の取りやめ

受講手続き後、学習開始前にすべての講座の受講を取りやめる場合は、校舎までご連絡ください。納入金を全額ご返金いたします。受取済みの教材は返却が必要です。なお、一部でも受講を開始した場合、すべての講座の受講取りやめはできません。

●講座の追加・変更

追加のお申込みは随時承っております。また、受講開始前であれば、別の講座に変更することが可能です。

●一部講座の取りやめ

受講開始前であれば、ご相談ください。1回でも受講した講座の取りやめはできません。

●遅刻・欠席

遅刻・欠席の場合は必ず校舎までご連絡ください。なお、欠席による補習授業や個別フォローは行いませんが、VOD 欠席フォローシステム (無料) で後日受講していただけます。

●VOD 欠席フォローシステムについて

ビデオによる授業の録画については、雷等の自然現象および機器の不具合等で録画できないことがあります。その場合、視聴予約をされていた方には授業ノートのコピーをお渡しすることで対応させていただきます。録画ができなかったこと等による受講料の返金はいたしかねますので、何卒ご了承ください。

お申込み
お問合せは

岸和田校

〒596-0076 岸和田市野田町1丁目2-18

TEL:072-438-3724

FAX:072-438-8729

本部事務局

〒541-0051 大阪市中央区備後町3-6-2 KFセンタービル

0120-4119-03

